

平成28年4月28日

報道各位

一般社団法人マンション管理業協会

九州地方における会員受託マンションの被災状況の概要について

一般社団法人マンション管理業協会(所在地：東京都港区、理事長：山根弘美)は、平成28年熊本地震により被災した九州地方における会員受託マンションの被災状況の本日時点における調査結果を以下の通り発表いたします。

九州7県では7,610棟のマンションの管理を受託しています。また、今回の地震で震度7を記録した熊本県においては、29社の会員が572棟の管理を受託しています。このうち九州全体では5,973棟、熊本県では294棟を管理する会員より回答がありました。

その結果、九州全体における建物の被災としては、大破が1棟(0.02%)、中破が5棟(0.08%)、小破が151棟(2.53%)となっております。

1. 被害状況

(1). 管理受託物件が被災していると回答した会員数 (単位:社)

調査回答 会員数	管理物件が被災と 回答した会員数	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県
238	29	10	2	1	25	4	0	0

(2). 九州7県におけるおもな被災状況 (単位:棟)

	建物の被害状況					回答 県別小計	動向調査 [※] による 管理棟数	不明・ 未回答
	大破	中破	小破	軽微	被害無			
福岡	0	0	35	15	4,561	4,611	5,648	1,037
佐賀	0	0	1	0	123	124	161	37
長崎	0	0	0	0	293	293	319	26
熊本	1	5	113	37	138	294	572	278
大分	0	0	2	1	165	168	374	206
宮崎	0	0	0	0	148	148	148	0
鹿児島	0	0	0	0	335	335	388	53
合計	1 (0.02%)	5 (0.08%)	151 (2.53%)	53 (0.89%)	5,763 (96.48%)	5,973 (100.00%)	7,610	1,637

※：当協会が公表する平成27年マンション管理受託動向調査結果報告書より。

注1：本調査結果は回答のあった会員からの申告をもとに、被災状況について集計したものです。

注2：本調査結果は、4月28日時点の速報値です。今後継続して実施する詳細調査の結果により変動する場合があります。

2. 受託管理物件の被災度を調査するための判定員の派遣について

当協会では、前述の調査と並行して熊本県内の受託管理物件の被災度を調査するための判定員の派遣について準備を進めております。

当該派遣は、協会会員社の一級建築士やマンション維持修繕技術者等をボランティアで募り、物件の被災状況を調査するもので、被災した管理組合の要請により、派遣された技術者が被災建物の主要構造部（柱・梁・耐力壁・床等）の被害の有無と補強や詳細調査の要否を判断し、補修での修復の可能性、居住者や通行人に対する安全の確保を図ることなどを目的としています。

この調査結果により、管理組合が建物の復興計画・復興工事の進め方を検討するための第一歩となると位置付けております。

3. 義援金の寄託について

当協会では、熊本地震の被災者の皆様に対する支援として義援金100万円を日本赤十字社に寄託する方針です。

なお、当協会のホームページでは地震発生翌日から災害時用ホームページを立ち上げ、災害時における各種対応上のQ&Aを掲載しています。また、インフォメーションコーナーでは国土交通省からの情報を提供するとともに、マンション管理に関する各種相談を専門相談員が電話にて受け付けております。

以上

一般社団法人 マンション管理業協会

所在地：東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル2階

理事長：山根 弘美

設立：昭和54年10月

会員数：365社（平成28年4月1日現在）

本件お問い合わせ先：一般社団法人マンション管理業協会 03-3500-2719（担当：山田、本田）